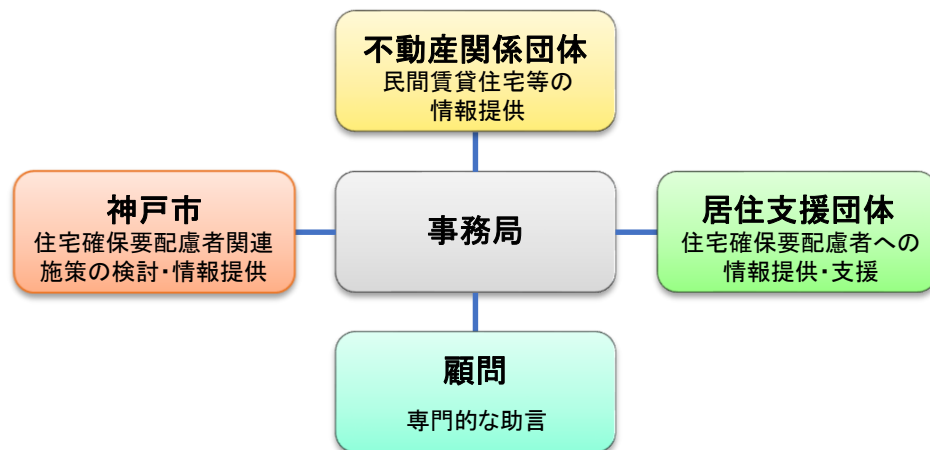


神戸市居住支援協議会 令和2年度の取り組み

令和2年度の事業の特徴

- 高齢者・外国人等の住まいに関する相談体制の強化
- 新たな住宅セーフティネット制度の登録住宅の普及啓発活動、居住支援法人との連携・支援策検討
- ホームページのリニューアルや家主向けパンフレットの制作などの情報収集提供体制の充実

構成員や協力団体、地域(要配慮者)との関係



地域への波及・効果

- 新たな住宅セーフティネット制度の登録住宅の登録件数の増加
- 居住支援法人主催のセミナー等における新たな住宅セーフティネット制度の普及
- ホームページリニューアルによる住宅確保要配慮者に対する情報提供体制の充実
- 家主向けパンフレットによる住宅確保要配慮者の入居受入れ不安の軽減

実績(R2.4~R3.2)

- セーフティネット住宅の登録数 69棟1,041戸
- ひとり親世帯家賃補助制度 問合せ 664件 新規補助 49件・継続補助 121件
- 子育て支援セーフティネット住宅家賃補助制度 家賃補助付き住宅登録数 1棟21戸
- 共同居住型住宅改修補助制度 補助件数 1件

令和2年度の活動内容

1.相談体制の強化

- ・**高齢者住まいの相談窓口の勉強会**
日頃の課題等を共有し、各窓口業務の相互理解を深めた。
- ・**高齢者の住まいに関する相談対応マニュアルの更新**
ホームページでの閲覧方式に変更し、居住支援法人の詳細情報を追加した。
- ・**すまいるネット窓口における三者通訳タブレットの設置**
外国人相談者に対し、神戸市国際協力交流センターの通訳支援を可能とした。
- ・**高齢期の住まい方についての出前講座**

2.入居支援

- ・**居住支援法人との連携・支援策検討**
居住支援法人に活動状況等のヒアリングを行い、連携・支援策を検討した。
- ・**外国人材受入れ企業・法人のすまい探しサポートの開設**
住まい探しを行う企業・法人と不動産業者をマッチングするサービスを開始した。
- ・**シェアハウスへの転用リフォーム補助制度の創設**
企業や法人等が住宅確保要配慮者に賃貸する場合の改修工事費を補助する制度を開始した。
- ・**ひとり親世帯・セーフティネット住宅における子育て世帯への家賃補助**
ひとり親世帯や子育て世帯への入居支援として家賃補助を実施した。

3.情報収集提供体制の充実

- ・**居住支援協議会ホームページのリニューアル**
大家さん・不動産会社向け情報ページを新設し、居住支援サービスや支援制度の情報提供を行った。また、モバイル端末での閲覧に対応し、高齢者等に配慮したデザインに変更した。
- ・**家主向けパンフレットの制作**
家主の高齢者入居に対する不安の軽減を図るためのパンフレットを制作した。
- ・**片付け支援サービス事業者名簿の公開**
住み替え、空き家等の片付けを行う際に、利用可能な名簿と片付け手順について周知を行う。